



2026年 春号



放射線科だより



「いつの間にか骨折」という言葉を聞いたことはありますか？

「いつの間にか骨折」とは骨粗しょう症しよにより骨がスカスカになり、ちょっとしたことで骨折してしまうことです。

この骨粗しょう症は骨の強度（骨密度）が低下して骨折しやすい状況です。今回はこの骨密度が測定できる骨密度検査についてご紹介いたします。

骨粗しょう症とは

現在、日本では推定1590万人の方が罹患りかんしているとされている非常に多い病気です。

そのうち、1180万人が女性です。

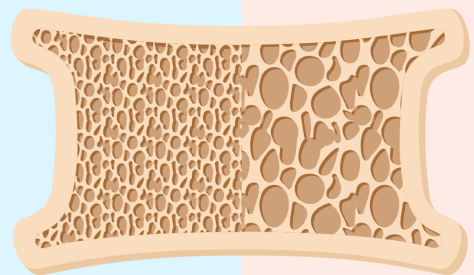
また年齢が上がるごとにその割合が増えていきます。

60歳代の5人に1人、70歳代の3人に1人、80歳代の2人に1人は骨粗しょう症と言われています。

★骨粗しょう症は女性に多く、また年齢が上がるほど骨粗しょう症になりやすいということがわかります。

健康な骨

骨粗鬆症の骨



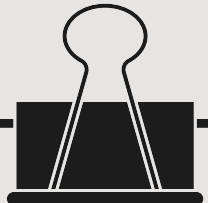
なぜ女性や高齢になると骨粗しょう症になるかということ…

- ・女性ホルモンの分泌ぶんぴつが低下（女性ホルモンが骨代謝こつたいしやの重要な役割）
- ・腸管ちようかんでのカルシウムの吸収が弱くなる
- ・カルシウムの吸収を助けるビタミンDの働きが弱くなる

などの理由が挙げられます。

骨粗しょう症になると
小さな衝撃で骨折してしまうため、
予防・早期発見・治療がとても重要です。
この骨粗しょう症を診断するために
骨密度検査が有用です。





骨粗しょう症の診断基準

骨粗しょう症は主に骨密度と脆弱性骨折（弱い外力で生じる骨折）の有無により診断されます。

椎体や大腿骨近位部（足の付け根）が骨折しているか、その他の部位の骨折の場合は、骨密度がYAM※（若年成人平均値）と呼ばれる値の80%未満である場合に骨粗しょう症と診断されます。

脆弱性骨折がない場合は骨密度がYAMの70%以下で骨粗しょう症と診断されます。



※YAM（若年成人平均値）とは若い人の骨密度（腰椎：22～44歳、大腿骨近位部：22～29歳）の平均値のことです。

骨密度検査の説明

骨密度検査にはいくつかの種類があります。

X線を使用したDEXA（デキサ）法や超音波を使用した測定方法などがあります。

超音波法では被ばくがないので妊婦の方も受けることができます。

しかし、DEXA法に比べて精度は低くなります。

DEXA法は腰椎・大腿骨近位部（足の付け根）・前腕などで測定します。2種類の異なるエネルギーのX線を照射して骨と軟部組織に吸収されるX線の量の差で骨密度を測定します。

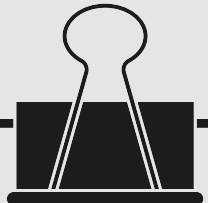
この2種類のX線はとても微弱な為、被ばくの少ない検査です。

DEXA法



超音波での測定





当院の骨密度測定装置について

HOLOGIC社のHorizonを使用しています。
またDEXA法にて検査を受けていただけます。



通常、腰椎と大腿近位部（足の付け根）で検査をします。
腰椎と大腿近位部どちらも測定する場合は、約10分間で終了します。
まず検査のベッドに仰向けで寝ていただきます。
腰椎の場合は、膝の下に枕を入れます。
大腿近位部の場合は、検査する方の足を少し内側に倒して固定させていただきます。（左右どちらかのみ検査）
息止めはなく、負担の少ない検査です。

腰椎検査時ポジショニング

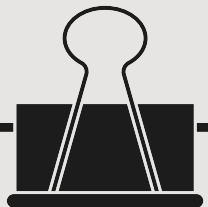


大腿近位部検査時ポジショニング



しかし、体内に金属が留置されていると、正確な骨密度が測定できない可能性があります。

その場合は、腰椎・大腿近位部以外に前腕遠位部（手関節あたり）での検査が可能ですので、お気軽にご相談ください。



結果の見方

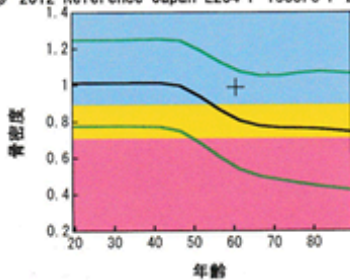
骨密度検査後、お渡しする検査結果についてご説明します。

骨密度測定結果

受診者番号	00000	社会医療法人景岳会 南大阪病院	
名前	TEST	様	
年齢・性別	61歳・女性	生年月日	1951/01/16
測定検査日	2012/09/10	測定部位	腰椎.234
身長	cm	体重	kg
		大阪市住之江区東加賀屋1-18-18 TEL: 06-6685-0221 FAX:	

左側のグラフの説明

◎ 2012 Reference Japan L234 F-Tscore F-Zscore



- +** あなたの骨密度です
- 青色の所 以上は心配ない区域です
- 黄色の所 少しは気をつけた方がいい区域です
- 赤色の所 骨密度が少なく注意が必要な区域です
- この線は各年齢の平均骨密度範囲です

左側の数値の説明

◎今回測定結果

腰椎.234 を測定しました

- ① あなたの骨密度は **0.988 g/cm²** です
- ② 若い人と比較した値は **98 % -0.2SD** です
- ③ 同年代と比較した値は **122 % 1.3SD** です



骨密度は骨に含まれるミネラル(カルシウム他)の量です

若い人と比較した値:
骨密度がもっとも多い、20~44歳の骨密度を基準としたとき比較です。この値が低くなると骨粗鬆症が疑われます。
-1SD 以上は心配ありません。

-1SD未満は骨密度がやや低下しています。食事・運動などの生活に気をつけましょう。
70% 以下は一度、精密検査を受ける必要があります。

同年代と比較した値:
骨密度は年齢とともに少なくなっていくますがあなたの同年代のかたの骨密度を基準としたときの比較です。

- ① : 患者さんの骨密度の値
- ② : 若年平均値との比較した値
- ③ : 同年代と比較した値
- ④ : ②の値が80%以上で正常、70~80%で骨量減少、70%以下で骨粗しょう症と判定されます

④ 骨密度判定	異常なし
コメント	今回の検査で、あなたの骨密度は、若い成人の平均値と比較した場合、やや低下しています。また、同年代の人に比べて標準値以上といえます。丈夫な骨を作るために、日常生活を見直しバランスのよい食事や適度な運動を心がけましょう。(009)
あなたの次回測定日は2013年01月頃です。	

印刷日時 2026年03月12日 15:35:37 Ver 3.07a

骨密度検査は、現在の骨密度を知るために重要な検査です。

骨密度検査結果、内容について、ご不明な点がございましたら、お気軽にスタッフにお尋ねください。

景岳会南大阪病院 放射線科

〒559-0012

大阪府大阪市住之江区

東加賀屋1-18-18

TEL 06-6685-0221

FAX 06-6685-5208

病院HP

